

授 業 科 目 名	臨床薬理学	授 業 形 態	講 義
		配 当 学 期	1年（後期）
担 当 教 員 名	廣岡 直子、上野 陽介	単 位 数	1単位
		時 間 数	15時間
授業概要 学習目標	<p>〔授業概要〕</p> <p>理学療法に必要な薬理学の理解を深め、疾患や障害に対する薬物療法の効果や副作用を分析する能力を修得する。</p> <p>〔学習目標〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・薬物療法の意義や目的について理解できる。 ・病群ごとの薬物の効果や副作用のリスクについて理解できる。 ・理学療法と薬物療法を併用することの効果と注意点について理解できる。 		
授業回数	授業内容		
第 1 回	臨床薬理学総論		〔廣岡〕
第 2 回	薬理学基礎		〔廣岡〕
第 3 回	感染・炎症の制御と薬物療法		〔廣岡〕
第 4 回	神経疾患の薬物療法		〔廣岡〕
第 5 回	疼痛の制御と薬物療法		〔上野〕
第 6 回	精神疾患の薬物療法		〔上野〕
第 7 回	循環器系疾患の薬物療法		〔上野〕
第 8 回	注意する薬物・まとめ		〔上野〕
評価方法	期末試験にて評価を行う。（100%）		
教科書 参考図書	〔教科書〕 薬理学・臨床薬理学（医歯薬出版）		
履修上の 留 意 点	授業には積極的に参加して下さい。		
メッセージ	特になし		